

九州産業大学造形短期大学部 F D 活動の基本方針

九州産業大学造形短期大学部（以下、短期大学部という）における組織としての教育の充実及び向上のために教育改革の推進とその効果検証をすすめる、基本方針の浸透を図る。具体的には以下に示す3点をF D 活動推進の基本方針とする。

1. 教育における内部質保証の推進

学生の学修の充実と学修成果の向上のため、授業改善等による内部質保証システムを適切に機能させ、教育における質の向上を図る。

- (1) 3つのポリシーに基づく、教育の企画・設計 [P]
- (2) 教育活動の展開 [D]
- (3) 教育活動の有効性の検証 [C]
- (4) 検証結果を踏まえた改善・改革 [A]

2. F D の組織的・体系的実施

F D については、本学の行動理念や「求める教員像」及び「教員組織の編成方針」を踏まえ、F D 活動に取り組み、教員の資質向上を図る。また、全学レベル及び各組織レベルにおける教育の質向上のため、体系的に実施する。

なお、F D の実施にあたっては、学科が主体的に取り組むものとする。

3. F D 成果の活用

短期大学部における教育プログラムのP D C Aサイクルを確立させるために、F D 研修会、公開授業及び授業アンケート等の成果を組織として活用するとともに、知見を共有し、教育の充実及び向上に組織的に取り組み、より一層の改善・改革に努める。

以上